

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 あうりんご谷山

公表日 R7年2月28日

利用児童数

R7年1月31日

回収数 36

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	6	1	0	・他事業所と比べた時に少し狭いと思う。 ・もう少し広くてもよいと思う。	・活動に合わせ環境調整を行う。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	32	2	0	2	・専門の職員が常に一人はいる状況だと思っています。すでに行っているかもしれませんが。	・児のニーズに合わせて専門職員が支援に関わるよう検討していく。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32	2	1	1		・今後も活動に合わせ環境調整を行いわかりやすく視覚化など必要に応じ対応していく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	36	0	0	0	・まず手洗いうがいから行うので清潔な状態で活動出来ていると思う。	・日々の清掃に加え必要に応じ今後も消毒など行っていく。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	34	2	0	0	・本人の状況などを高め、それにしっかりと合わせて活動を行っていると感じます。 ・担当によって変わる。 ・子どもの発音がわかりにくいですが、理解し活動しやすいように工夫して頂いて、本人は楽しく活動できていると思う。 ・もともと集団生活に課題があったはずなのに個別支援が多かったため。	・職員間で支援状況の情報共有を行い統一した支援をおこなっていく。 ・定期的に保護者にニーズを聞き取り職員間で情報共有を行う。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	35	0	0	1		計画書もとに支援を組み立て、支援内容の振り返りを丁寧に行っていく。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	35	0	1	0	・もともと集団生活に課題があったはずなのに、個別支援が多かったため。	・職員間で支援状況の情報共有を行い統一した支援をおこなっていく。 ・定期的に保護者にニーズを聞き取り職員間で情報共有を行う。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	35	1	0	0		・保護者からニーズをお聞きし作成した計画書をもとに支援内容を決め、振り返り、面談時に今後も説明する。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	1	0	1	・毎回異なった活動されていて工夫されていると思う。	・今後も児に合ったプログラムを構成していただけるようにする。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	17	4	8	7		必要時に検討する。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	36	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	36	0	0	0	・支援内容について説明を毎回丁寧にしていたらいい。	・今後もフィードバックを行い保護者と情報共有していく。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	5	2	9		情報などは入口にその都度張り出しているが、研修会の開催は行ってない為今後検討していく。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	35	1	0	0	・しっかりと本人の様子を見て状況確認できていると思います。 ・支援内容を伝えていただき子供の苦手な所や家で試してみたい方がいことなど教えてもらい助かっている。	・今後も保護者より日頃の状況を伺い共通理解に努めていく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	35	1	0	0		定期的な面談を行い、子育てに関する困りに傾聴し助言ができるよう努めていく。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	33	2	0	1	・担当によって変わる。 ・話をしたことについて共感して答えてくださるので話がしやすい。	・児童、保護者の困りを伺い職員間での情報共有を行い支援に反映していく。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	6	14	12	・交流会など開催されているか分からない。	・きょうだい同士の交流の機会を必要に応じて検討していく。	
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	34	1	0	1		・必要に応じて相談、面談を行っている為今後も対応していく。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	33	3	0	0		支援後の振り返り、連絡帳、ライン、電話などで保護者に合わせたツールで情報伝達を行っており今後も継続し行っていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	8	0	12		・現状はSNSの活用は行われていないが、保護者に合わせた連絡体制で対応している。SNSの活用は必要時検討する。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	36	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	30	0	1	5		職員間・集団活動で定期的に緊急対応時の訓練を行っている。集団利用の保護者へ支援後に説明を行っている。周知に関しては今後検討する。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	0	1	17		集団活動で定期的に訓練を行っている。非常災害に備え備品準備なども整えている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	1	0	2		入口の施設は必ず行い、フロア内は危険予測し環境設定し安全確保に努めており今後も継続していく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	1	0	6	・一度も事故等が発生していない為わからないと答えます。 ・事故がないよう取り組んでいただいているので問題ないです。	・事故(怪我)などの緊急対応訓練を今後も定期的に行っていく。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	35	1	0	0	・事業所の先生に会える事、活動への取り組みがとても楽しいようです。 ・スタッフがいつも丁寧なので親としても安心感がある。	・今後も安心して通所してもらえよう取り組んでいく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	35	1	0	0	・毎週楽しみに通っています。 ・前回の支援内容によって楽しみ時と行きたくない時があるように感じる。 ・毎週どのような活動がプログラムされているか楽しみで嬉しそうに話しています。	・活動に楽しみに取り組んでもらえよう支援プログラムを構成していきたい。
	29	事業所の支援に満足していますか。	33	2	1	0	・とても満足している。向き合っていたかありがとうございます。 ・本人は通所を楽しみにしていて、満足して帰っている。 ・満足しているので通所でできていることに感謝している。	・今後も児童の発達を職員で情報共有しながら支援していく。 ・定期的に保護者へニーズを確認し子どもの発達にあった支援が行えているか確認を行っていく。